

平成 22 年度 KUR 専門研究会  
「短寿命核および放射線を用いた物性研究 (III)」プログラム (11.16 版)

於：京都大学原子炉実験所 事務棟大会議室  
(講演時間 15 分 + 質疑応答 5 分)

平成 22 年 11 月 24 日(水) 13:30~17:40

挨拶 13:30~13:40 小林義男

(座長 小林義男) 13:40~14:40

- 1) 量子状態の重ねあわせによるメスバウアー共鳴吸収強度の変化
- 2) BaFe<sub>2</sub>As<sub>2</sub> 系超伝導体の <sup>57</sup>Fe 核共鳴非弾性散乱
- 3) 2 元素ドーパ酸化スズの希薄磁性

中條 悟 (信州大院教育)  
筒井智嗣 (JASRI/SPring-8)  
野村貴美 (東大院工)

---休憩 14:40~15:10---

(座長 筒井智嗣) 15:10~16:10

- 4) 導電ガラスの実用化とメスバウアースペクトル
- 5) 萩焼の強度と鉄イオンの状態の相関
- 6) ルイス酸を用いた金属フラーレン分離法の検討

西田哲明 (近大院産理工)  
久富木志郎 (首都大院理工)  
濱野達行 (首都大院理工)

---休憩 16:10~16:40---

(座長 久富木志郎) 16:40~17:40

- 7) Gd(III)錯体の窒素原子の配位数とメスバウアーパラメーター
- 8) イミダゾール基を含む三脚・二脚型配位子を用いた新規 Gd(III)錯体の <sup>155</sup>Gd メスバウアースペクトル
- 9) シリコン中の応力場と鉄不純物の拡散

北澤孝史 (東邦大理)  
柳 勝也 (東邦大理)  
鈴木都文 (東工大院理工)

---懇親会 18:00~20:00---

平成 22 年 11 月 25 日(木) 9:30~16:00

(座長 谷垣 実) 9:30~10:30

- 10) <sup>111</sup>Cd プローブを用いた酸化亜鉛の局所場観察
- 11) 中性子過剰核 <sup>41,43</sup>S の磁気モーメント測定のための磁場回転装置の開発
- 12) <sup>58</sup>Cu のベータ NMR 測定

佐藤 涉 (金沢大理工)  
飯島裕章 (東工大院理工)  
三原基嗣 (阪大院理)

---休憩 10:30~11:00---

(座長 佐藤 涉) 11:00~12:00

- 13) (C<sub>n</sub>H<sub>2n+1</sub>)<sub>4</sub>N[Mn(II)Fe(III)(mto)<sub>3</sub>](mto = C<sub>2</sub>O<sub>3</sub>S)における速いスピン平衡と多段階磁気相転移の協奏現象
- 14) レーザー蒸着により生成した窒化鉄
- 15) メスバウアー分光から見た鉄系超伝導体

小島憲道 (東大院総文)  
山田康洋 (東理大理)  
北尾真司 (京大原子炉)

---昼食 12:00~13:30---

(座長 三原基嗣) 13:30~14:30

- 16) <sup>57</sup>Mn/<sup>57</sup>Fe インピード・メスバウアー分光による岩塩型結晶 NaF と MgO 中の鉄不純物の挙動
- 17) 直線型二配位鉄錯体のメスバウアー分光
- 18) μSR から見た鉄錯体中のスピンダイナミクス

長友 傑 (国際基督教大)  
小林義男 (理研)  
渡邊功雄 (理研)

---休憩 14:30~15:00---

(座長 谷口秋洋) 15:00~16:00

- 19) 不安定核偏極のための交差偏極装置の開発
- 20) ISOLDE/NICOLE でのオンライン核偏極実験
- 21) <sup>165</sup>Ho の 3/2<sup>+</sup>状態の磁気モーメント

泉さやか (東北大院理)  
大坪 隆 (新潟大理)  
谷垣 実 (京大原子炉)